

子育て支援センター わくわくニコニコの予定

0歳児の集まり「よちよち」、1歳児の集まり「ぐんぐん」、2歳児の集まり「のびのび」に参加してお友達と交流しながら、親子で一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

対象	南部子育て支援センター	北部子育て支援センター
よちよち(0歳児) 平成25年4月2日～ 平成26年4月1日生	10月1日(水) 10:00～11:00 ▶申込み 不要	10月8日(水) 10:00～11:00 ▶申込み 不要
ぐんぐん(1歳児) 平成24年4月2日～ 平成25年4月1日生	●新聞ビリビリ 10月9日(木) 10:00～11:00 ▶申込み 不要 ▶持ち物 新聞紙1日分	
のびのび(2歳児) 平成23年4月2日～ 平成24年4月1日生	●おいしく食べよう朝ごはん!! 10月17日(金) 10:00～11:00 ▶定員 先着20組 ▶申込み 10月1日(水) 午前9時から電話または直接受け付けます	

持ち物、対象ほか右にある注意事項は、子育て支援センターを利用するときの共通のお願いです。



- ▶持ち物 名札、水分補給用の水筒、汗拭き用タオル、手拭き用タオル ※動きやすい服装でお越しください。
- ▶対象 町内在住の方(たくさんの方に参加して頂きたいので、どちらか一方のセンターに参加してください)
- 毎月各支援センターの掲示板・ポスターでお知らせしますので確認してください。詳しくは各支援センターにお問い合わせください。
- 駐車場が少ないので、徒歩・自転車でお越しください。
- ▶申込み・問合せ 南部子育て支援センター ☎079 (437) 4188 北部子育て支援センター ☎078 (944) 0717

南部子育て支援センター

子育て講座

絵本タイムを楽しむために

「読み聞かせが大切」と聞かれど、「どんな絵本を選べばいいの?」「どんな風に読めばいいの?」など不安や疑問を解消しながら、お母さんもお絵本の世界を楽しみましょう。

- ▼日時 10月25日(日) 午前10時～11時15分
- ▼場所 南部コミセン
- ▼講師 田中八潮
- ▼定員 先着20人

▼対象 0歳児(平成25年4月2日～26年4月1日生)の子どもの保護者、プレパパ・プレママ(おじいちゃん、おばあちゃんの参加も可)

※初めて受講される方を優先とさせていただきます。

児童手当の振り込み

10月期(6～9月分)の児童手当は、10月10日(金)に口座に振り込みます。個人あての通知はしませんので、ご了承下さい。

- ▼問合せ 福祉グループ ☎079 (435) 2632

防災フェスタ2014開催 みんなの町はみんなで守ろう

これから寒い時期になると、家庭で火を取り扱う機会が増加し、また、空気が乾燥し火災が発生しやすくなるため、秋季火災予防運動事業の一環として、防災フェスタ2014を開催します。参加無料です。ぜひお立ち寄りください。

- ▶日時 11月3日(祝) 13:00～16:00
- ▶場所 グリーンプラザベふ なごみ広場および駐車場(イトーヨーカドー加古川店)
- ▶内容 なごみ広場ステージにて、芸能人による防災トークショー、金管バンドの演奏、防火啓発劇、防火パレード、はしご乗り演技、合唱、救助隊による救助アトラクション。様々な体験コーナー、展示コーナーや啓発コーナーを設け、防火防災に関する楽しい催しを行います



▲播磨町消防団女性分団の啓発劇

- ▶問合せ 加古川市保安防火協会 ☎079 (427) 6530

はりま津波ひなんウォーキングに参加しましょう

▼問合せ 危機管理グループ ☎079 (435) 0991

11月1日(土)、大中遺跡まつりの実施にあわせ、平成26年度播磨町津波避難訓練として「はりま津波ひなんウォーキング」を実施します。一人ひとりが津波から身を守る意識を高め、かけがえのない命を守るためのウォーキングイベントです。ふるってご参加ください。終了後は、多彩な催しがある大中遺跡まつりもお楽しみください。

※お帰りの際は、大中遺跡まつりで運行されているシャトルバスもご利用ください。

第24回大中遺跡まつり
▶日時 11月1日(土) 9:30～15:15
▶場所 大中遺跡公園

「はりま津波ひなんウォーキング」は、事前に参加登録さえいただければごなたでもご参加いただけます。お一人様からご友人、ご家族でのご参加はもちろん、地域や事業所単位などでもご参加ください。

どんなイベントなの?

①「はりま津波ひなんウォーキング参加資料」をよく読んで、エントリーシート(資料に同封)で事前に参加申し込みをする

②参加資料を見ながら、前日までに大中遺跡公園(または野添北公園)までのウォーキングコースと、イベント当日の開始時刻を決める

※午前9時から午後1時30分の間に受付ブースに到着してください。



※ご参加いただいた方先着300人に、参加賞をプレゼントします。

- ③11月1日の開始時刻になったら、3分間地震の揺れから身を守る行動を行う
- ④その後、大中遺跡公園(または野添北公園)に向け「はりま津波ひなんウォーキング」を開始する
- ⑤大中遺跡公園(または野添北公園)に到着したら、大中遺跡公園内の受付ブースに行き「はりま津波ひなんウォーキング タイムテーブル」を提出する
- ▼参加資料の配布 「はりま津波ひなんウォーキング参加資料」は、はりま津波ひなんウォーキング参加資料

料」は、中央公民館、各コミセン、郷土資料館、県立考古博物館、播磨町ホームページで入れることができます

▼登録締切日 10月17日(金)

スマートフォン用防災アプリ「みたちヨ」をご利用ください

播磨町では、スマートフォン用防災アプリ「みたちヨ」の活用を推進しています。

このアプリは、スマートフォンのカメラとGPSを活用し、任意の避難場所までのおおむねの方向と距離を画面に表示させ、避難誘導を行う仕組みです。

詳しくは播磨町ホームページをご覧ください。来月号にあわせて配布予定のパンフレットをご覧ください。

防災コラム

津波から避難するときには、津波避難ビルに行けばいいのですか?

▶問合せ 危機管理グループ ☎079 (435) 0991

時間のある限り「津波避難目標地点」を目指して避難をお願いします。津波避難ビルは逃げ遅れた方や素早い避難ができない方のための緊急避難場所です。

津波からの避難は、「より早く、より高いところへ」をキーワードに考えましょう。

東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県大槌町では、今年6月に津波避難マップを作成していますが、「東日本大震災での避難の教訓」を掲載しています。この教訓には、大きな揺れ、津波警報が出たら、迷わず声をかけながら避難することや、津波警報などが発令されていなくても避難する心構え、荷物を取りに戻らないなど7つの教訓が示されています(参考:大槌町ホームページhttp://www.town.otsuchi.iwate.jp/docs/2014060500019/)。

この教訓は、従来からも津波からの避難の重要なポイントとされてきましたが、改めてその大切さが指摘されていると思います。

では、播磨町でこれらの教訓を実践するとどのような避難をすればよいのでしょうか?

播磨町の津波避難に関する基本的な考え方は、「津波が来襲する恐れのある場合、より早く、時間のある限り津波避難目標地点を目指して避難する」

です。特に、津波避難対象区域におられる方は、迅速な避難を心がけましょう。

「津波が来襲する恐れのある場合」とは、ゆっくりとした大きな地震や津波警報、大津波警報が発表された場合をいいます。

また、津波避難対象区域とは、「県道382号(本荘平岡線)以東の山陽電気鉄道以南の地域」、「県道382号(本荘平岡線)以西の山陽新幹線以南の地域」を指します。

津波避難目標地点は、喜瀬川を渡らずに避難できるよう、喜瀬川の東西に1か所ずつ、大中遺跡公園(喜瀬川の東側)と野添北公園(喜瀬川の西側)を指定しています。

いずれにせよ、津波から身の安全を図ることを第一に考えましょう。

これらの避難行動を実践する機会として、町では11月1日(土)に開催される「大中遺跡まつり」にあわせて「はりま津波ひなんウォーキング」を開催します。ご自宅から津波避難目標地点までを実際に歩いてみるというイベント(避難訓練)です。「大中遺跡まつり」に遊びに行くつもりで、ぜひご参加をお願いします。